



令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【鹿児島県】

学校名【喜界町立喜界中学校】

1 実践テーマ	I・II・ III ・IV・ V (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	1年(2クラス) 55人 教員5人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名() ② 行事名() ③ その他(「あすチャレ!スクール」) (2) 地域における活動 ① イベント名() ② その他()
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピックの実施に合わせて、スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義やその歴史に関する学びを深めるとともに、スポーツを通して様々な立場や役割を考える機会を設けてインクルーシブな社会（共生社会）についての理解を深める。
5 取組内容	<p>○ 1学期～10月上旬にかけて、校内にオリンピック・パラリンピックのポスター掲示を行ったり、道徳の授業でパラリンピックの題材を扱ったりするなど、啓発活動を行った。また、あすチャレ!スクールの概要を説明したり、事前アンケートを行ったりするなどの事前学習を行った。</p> <p>○ 10月21日(木)に、車いすバスケットボールプログラムの講師である加藤正氏を招聘し、「あすチャレ!スクール」を実施した。当日は、実演を披露していただいたり、講話をしていただいたりするとともに、生徒も交えてゲーム体験も行った。</p> <p>○ 10月22日(金)に事後指導として、感想やアンケートを行うなどの振り返り活動を行った。</p>
	 
6 主な成果	<p>○ 講師の話を聞いて、生徒からは次のような感想が多く出た。</p> <ul style="list-style-type: none"> • どんなことにもチャレンジすることの大切さに気付いた。 • やりたいことや好きなことを見つけることを大事にしていきたい。 • もっと得意なことを伸ばしていきたい。 <p>○ 車いすバスケットボール種目を初めて目にする生徒がほとんどで、動きの速さや技術に驚いていた。</p>

7 実践において工夫した点 (事業の特色)	喜界島はスポーツが盛んであり、多くの人々が年齢を問わず様々なスポーツに取り組んでいる様子が見られる。本校も体育系の部活動に熱心に取り組んでいる生徒が多い。一方で、車いすバスケットボール競技は、離島である地理的特性もあり、生徒が直接触れることがない競技である。そこで、講師を招いて実演を交えた競技を見たり、競技に参加したりすることは生徒にとって大変有意義であった。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前の打合せは、電話で行う際になかなか担当者同士の時間が合わずに、難しい部分があったが、電子メールを活用することで効果的に段取りを行うことができた。 ○ 講師の移動や道具等の輸送など、離島ならではの難しさ（天候に左右される）があり、当日まで不安が大きかった。特に、季節によって、船便や航空便に欠航が発生するため、実施の時期については十分に考慮する必要がある。 ○ オリンピックやパラリンピックの開催をきっかけとしながら、メディアに取り上げられるオリンピック種目やパラリンピック種目に限らず、様々なスポーツ競技を通して、スポーツに主体的に取り組む気持ちを育んだり、インクルーシブ（共生社会）への理解を深めたりする取組を行っていくことが大切であると考えている。
9 来年度以降の実施予定	道徳や保健体育の授業においては、本年度取り組んだ内容を振り返らせたり、紹介したりすることで、スポーツの面白さやインクルーシブ（共生社会）への思いをより一層深めさせるとともに、生徒が自らの生き方を考える際の糧となるような活用を図っていきたい。